

TC0520

指示マニュアル

4- チャンネル熱電対温度計



**Perfect
Prime**

www.perfectprime.com



CONTENTS

1. 一般的な説明	2
2. 安全に関する情報	2
3. 機能	3
4. 仕様	4 - 5
5. シンボル定義とボタンの位置	6 - 7
6. ボタン指示	8 - 10
6.1 電源オン/オフ ボタン	8
6.2 バックライト ボタン	8
6.3 データ保持ボタン	8
6.4 REC ボタン	8
6.5 MEMボタン	9
6.6 リコール保存読み込みボタン	9
6.7 最大/最小/平均ボタン	9
6.8 温度単位を選択します	10
6.9 セットアップ ボタン	10
7. 取扱説明	11 - 16
7.1 セットアップ オプション	11
7.2 メニュー項目	11
7.3 メニューの説明	12
7.3.1 熱電対タイプを選択します	12
7.3.2 格納するデータの時間間隔を設定	13
7.3.3 プローブ エラーを補正するオフセットを設定します	13
7.3.4 (チャンネル T1 に対してのみ警報ポイントを設定します。)	14
7.3.5 T1 T2 減算モードを設定	14
7.3.6 設定オートパワーオフ時間	15
7.3.7 システムクロック設定	15
7.4 ログアのデータをクリア	16
7.5 インスタント読み出しメモリをクリア	16
7.6 A に接続するコンピューター	16
8. 電源の準備	17
8.1 バッテリーの交換	17
9. メンテナンス	18
10. テストリンクSE 520 ソフトウェア/ プロトコルをダウンロードする ...	19 - 28



1. 一般的な説明
2. 安全に関する情報

一般的な説明

パーフェクトプライムTC0521 データ ロガー温度計をいただきありがとうございます。安全性とこの楽器の最高のパフォーマンスを確保するため、我々は読み、マニュアル操作の前に慎重にあなたをお勧めします。

データをメーターに保存または直接 PC インタ フェースを介してコンピューターに保存できます。記録されたデータは、pc によってさらに処理できます。

重要な情報

データロガー機能を使用するには、日付と時刻を正しく設定する必要があります。

安全に関する情報

動作やメーターをサービスする前に慎重に次の安全情報はこちらメーターを使用して、このマニュアルで指定されているだけそれ以外の場合、メーターによって提供される保護機能が損なわれます。

環境条件

- 高度 2000 メートルまで
- 比較的湿度: 最大 90%
- 動作周囲温度: 0 °C ~ 50 °C



3. 機能

メンテナンス & クリア

- このマニュアルに記載されていないサービスまたは修理は有資格者によってのみ実行する必要があります。
- 定期的に乾いた布でケースを拭いてください。この楽器には、研磨剤や溶剤を使用しないでください。

安全シンボル

 準拠します。EMC サービス、指定交換部品のみを使用します。

- 4 チャンネル入力。
- サポート K、J、E、T、N、R、S 熱電対を入力します。
- 温度アラーム機能。
- 高速応答とサンプリングレート。
- 16,000 データ・ロガーは、各チャンネルを記録します。
- インスタントリコール機能。
- 窓ソフトウェアが USB PC インターフェイス。
- 調節可能な自動電源オフタイマー。



4. 仕様

測定範囲：
K: $-200^{\circ}\text{C} \sim 1372^{\circ}\text{C}$ ($-328^{\circ}\text{F} \sim 2501^{\circ}\text{F}$)
J: $-200^{\circ}\text{C} \sim 1000^{\circ}\text{C}$ ($-328^{\circ}\text{F} \sim 1832^{\circ}\text{F}$)
E: $-200^{\circ}\text{C} \sim 750^{\circ}\text{C}$ ($-328^{\circ}\text{F} \sim 1382^{\circ}\text{F}$)
T: $-200^{\circ}\text{C} \sim 400^{\circ}\text{C}$ ($-328^{\circ}\text{F} \sim 752^{\circ}\text{F}$)

解像度：
 $0.1^{\circ}\text{C} < 600^{\circ}\text{C} / 0.1^{\circ}\text{F} < 1000^{\circ}\text{F}$,
 $1^{\circ}\text{C} \geq 600^{\circ}\text{C} / 1^{\circ}\text{F} \geq 1000^{\circ}\text{F}$

精度：
周囲温度の精度が指定されて 18°C (64°F)そして 28°C (82°F). 仕様では、熱電対センサーのエラーは含まれません。

$\pm(0.1\% \text{読書の} +0.7^{\circ}\text{C}) \pm(0.1\% \text{読書の} +1.4^{\circ}\text{F})$
以下に -100°C (-148°F)

$\pm(0.4\% \text{読書の} +0.7^{\circ}\text{C}) \pm(0.4\% \text{読書の} +1.4^{\circ}\text{F})$

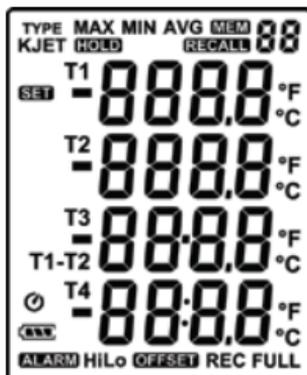
温度係数：
 $0.01\% \text{読書の} + 0.05^{\circ}\text{C per } ^{\circ}\text{C}$ ($<18^{\circ}\text{C}$
or $>28^{\circ}\text{C}$)



4. 仕様

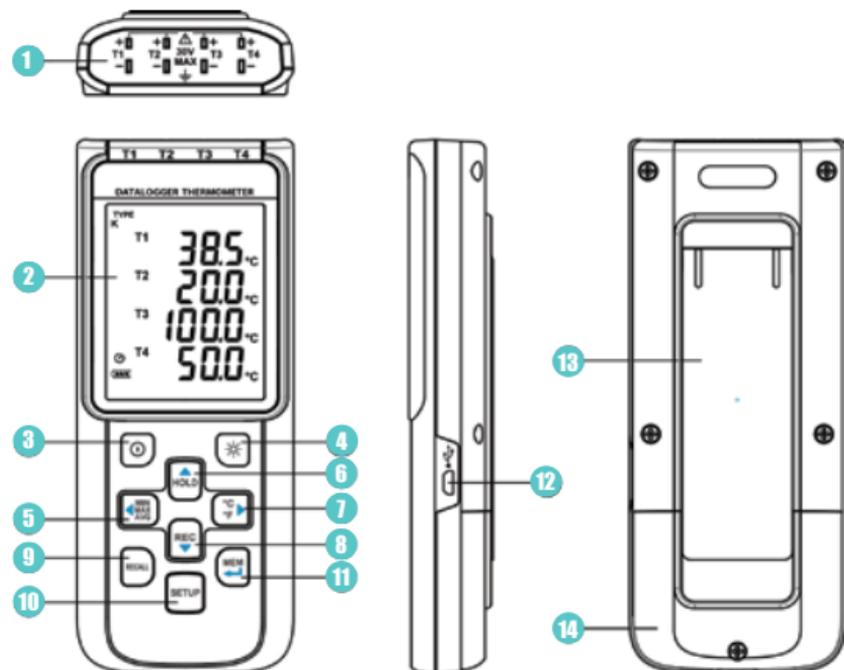
サンプルレート:	11秒あたりの時間
電池の種類:	UM-4 or AAA 1.5V battery x 4
電池寿命:	約.100時間 (アルカリ電池)
動作温度:	0°C to 50°C (32°F to 122°F)
操作湿度:	10 to 90%RH (ない凝縮)
ストレージ温度:	-20°C to 60°C (-4°F to 140°F)
ストレージ湿度:	10 to 75%RH
寸法/重量:	187mm(L) × 75mm(W) × 29mm(H)/ Approx. 290g
標準付属品:	命令マニュアル、バッテリー1.5V AAA x 4 pcs, 窓ソフトウェア、マイクロ USB ケーブル、キャリング ケース、K型 ビーズプローブ x 2 個。

5. シンボル定義とボタンの場所



	: バッテリーの状態インジケータ
MIN	: 最小値インジケータ
MAX	: 最大のインジケータ
AVG	: 平均インジケータ
	: セットアップオプションのインジケータ
	: インジケータを有効に自動電源オフ
REC	: 録画データロガー インジケータ
FULL	: メモリインジケータ
	: メモリグループインジケータ
	: メモリグループ読書インジケータ ーを思い出す
TYPE KJET	: 熱電対タイプ
-8888	: 温度読み取り
T1 T2 T3 T4	: チャンネルの温度
T1-T2	: 温度減算モード
	: 温度アラーム表示
HI	: こんにちは温度アラームのインジケータ
Lo	: Lo 温度アラームのインジケータ
	: プローブエラーを補正します。
°C °F	: 温度測定単位
	: データ保持表示

5. シンボル定義とボタンの場所



- | | |
|---------------|-------------------------|
| ① 熱電対入力 | ⑧ REC ボタン |
| ② 表示画面 | ⑨ リコール保存読み込みボタン |
| ③ 電源オン/オフ ボタン | ⑩ セットアップ ボタン |
| ④ バックライト ボタン | ⑪ MEM ボタン (セット 100 メモリ) |
| ⑤ 最大最小平均ボタン | ⑫ USB インタ フェース |
| ⑥ データの保持] ボタン | ⑬ チルト スタンド |
| ⑦ °C, °F ボタン | ⑭ バッテリーコンパートメント |

6. ボタン指示

6.1 電源オン/オフ ボタン:

プレス、 メーターをオンにするボタン。プレス アンド ホールド ボタンをオフに 3 秒間。

6.2 バックライト ボタン:

プレス 液晶のバックライトが点灯します。これは暗い環境で読みやすくなります。プレス 再びバックライトをオフにします。バックライトがバッテリー電力を節約する 30 秒後に自動的にオフされます。

6.3 データホールド ボタン:

プレス 液晶画面に表示されるデータを固定するボタン。データ保持モードを終了するもう一度押します。

注: とき、単位はデータ保持モードでは、, , , そして ボタンが無効になります。

6.4 RECボタン:

プレス データの記録を開始するボタン。"REC" 記号は画面に表示されます。録音を停止するには、を押す ボタンをもう一度。

注: レコーディング期間中にほとんどのボタンが無効になっている、よう。すべての設定は、データロガー機能を開始する前に行わなければなりません。

注: メモリがいっぱい (16000 レコーダー), "FULL" シンボルは、液晶画面に点滅します。データ ロガー停止。

注: バッテリー電源が低下 ("" シンボル ライトを画面上)、データ・ロガーを開始できません。データのログ記録中にバッテリーが不足して、それは自動的に録音を停止します。

6. ボタン指示

6.5 MEMボタン:

プレス 液晶画面で測定値を保存するにはボタン、“**MEM 88**”シンボルが画面に2秒間点灯します。プレス、 ボタンをもう一度次のグループの読み取り値を保存します。LCD に表示される測定値をストア画面の00~99グループ。

6.6 リコール保存読み込みボタン:

プレス、 保存リコール朗読します、“**RECALL 88**”画面上のシンボルが点灯します。

Note: プレス、 , , または MEM グループを選択します。液晶表示 “**hour:minute:second**” 2秒とし、測定値を示しています画面上。プレス または リコールモードを終了する] ボタン。

6.7 最大/最小/平均ボタン:

このモードでは、ユニットは同時に監視し、最大、最小、平均値をメモリに格納します。単位は維持更新/データを更新します。

開始します:

1. プレス ボタン。“**MAX**”シンボルが LCD の点灯、読書は、最大のデータを示しています。
2. プレス 最小限のデータを表示するもう一度ボタン、“**MIN**” LCD の点灯にシンボル。
3. プレス 平均データを表示するには、ボタンをもう一度、“**AVG**” LCD の点灯にシンボル。
4. プレス 再度、ボタン、“**MAX** , **MIN**そして **AVG**”シンボルは、測定値は、リアルタイム データを示しています、一緒に点滅します。

6. ボタン指示

最大/最小/平均モードを終了するには:

プレス アンド ホールド  ボタンを 2 秒間最大/最小/平均モードを終了するには。

6.8 温度単位を選択します。:

使用して、 摂氏の切り替えをボタン(°C) 飛輪海と(°F).(°F)。

6.9 セットアップ ボタン:

使用して、 セットアップ オプションを入力するボタン。プレス  もう一度をいつでもセットアップ モードを終了します。

注意: メーターが接続セクションにある場合、セットアップオプションは入力できません。

7. 取扱説明書

7.1 セットアップ オプション:

1. プレス、 セットアップ オプションを入力するボタン。いつでも終了を再度を押します。
2. 使用して、 , , , パラメーターや設定項目の移動を調整するボタン。
3. プレス、 変更を保存し、次のオプションを設定するに移動するボタンです。

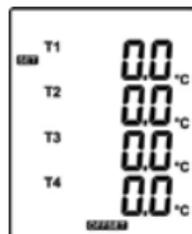
7.2 メニュー項目:



1. 図1 セット熱電対タイプ。



2. 図2 データ・ログ間隔を設定する時間。



3. 図3 プローブ エラーを補正するオフセットの設定。



4. 図4 アラームの設定ポイント。



5. 図5 セット T1 T2 減算モード。



6. 図6 設定オートパワーオフ時間。



7. 図7 設定システム
クロック。

7.3 メニューの説明:

7.3.1 熱電対タイプを選択します。: K, J, E, or T

プレス、 または 熱電対の種類を選択します。(図を参照してください 8)

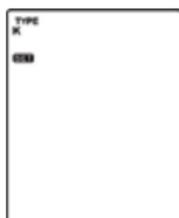


図8

7.3.2 格納するデータの時間間隔を設定:

1. プレス、 または 分または秒を設定するボタン。(図を参照してください 9)
2. プレス、 / 値を増減するボタン。



図9

メモ:

間隔の時間範囲を設定: 1
60 分 59 秒秒 (00:01) (60:59)

7. 取扱説明書

7.3.3 プローブエラーを補正するオフセットを設定します。

ユーザーは、特定の熱電対に対してエラーを補正するために温度計の測定値を調整できます。

1. プレス、 または 選択熱電対チャンネルボタン。(図を参照してください 10)
熱電対チャンネルの設定は、液晶画面に点滅します。
2. プレス、 / ボタンの値を増減します。

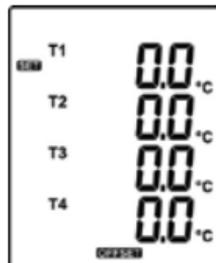


図10

メモ:

プローブ エラー範囲を補うためにオフセット: $\pm 5^{\circ}\text{C}$ or $\pm 9^{\circ}\text{F}$ 。

7.3.4 (唯一のチャンネル T1) アラームの設定ポイント:

ウィンドウを設定します。(第 11 図または図を参照してください)

1. プレス、 または ボタンをオンまたはオフにします。
2. モードに設定したら、 ボタン Hi および Lo の制限を設定します。(図を参照してください 13)



図11

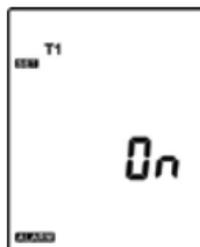


図12

7. 取扱説明書

メモ:

記号が点滅アラーム ポイントに熱電対の値を測定する場合 "**ALARM Hi**" または "**ALARM Lo**" 液晶ディスプレイ。ビープ音は"ビープビープ"音になります。Lo アラーム セットは、Hi アラーム設定よりも大きいすることはできません。



図13

7.3.5 T1 T2 減算モードを設定:

プレス、 または T1 T2 減算モードを切り替えるボタン。(図 14、図を参照してください 15)

メモ:

T1 T2 減算モードの設定で、T1 T2 が液晶の下部に表示されます。(図を参照してください 16)



図14



図15

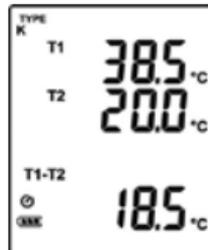


図16

7. 取扱説明書

7.3.6 設定オートパワーオフ時間:

プレス、 または [自動電源オフ選択するボタン オプションの 10、30 分、1、2、4、8 時間またはオフします。(図を参照してください。17 or イチジク 18)



図17



図18

7.3.7 システムク ロック設定:

ユニットは内蔵時計、データロガー機能もデータと同時に計測値を記録できます。

1. プレス、 または 選択の年、日付、または時刻をします。(を参照してください。イチジク 19)
2. プレス、 / ボタンの値を増減します。

メモ:

電池交換後の時計の設定を確認します。必要ならセット、システム時計が、場合。



図19

7.4 ロガーのデータをクリア:

1. ユニットの電源を切ります。
2. プレス アンド ホールド ボタンを押し 電源ユニットをオンにするボタン。
3. 持しておく そして ボタン、液晶が表示されます。"REC", "CLr" そして "SUR 5, 4...1, 0" までメモリをクリーンアップします。(中止、プロセス内のすべてのボタンのリリース)。

7.5 インスタント読み出しメモリをクリア:

1. ユニットをオフにします。
2. 保持しておく  ボタンを押し  電源ユニットをオンにするボタン。
3. 保持しておく  ボタン、液晶が表示されます。"**MEM**", "**CLr**" and "**SUrE 5, 4...1, 0**" までメモリをクリーンアップします。(中止、リリースします。 前にボタン "**SUrE 0**") 液晶ディスプレイが表示されず。"**CLr**", "**0**"00 に 99 グループレコードの消去を開始します。

7.6 コンピューターに接続します。:

メーターは、記録されたデータをダウンロードまたはリアルタイムモニタリングやデータロギングソフトウェアインターフェイスを実行するマイクロUSBケーブルを介してPCに接続できます。

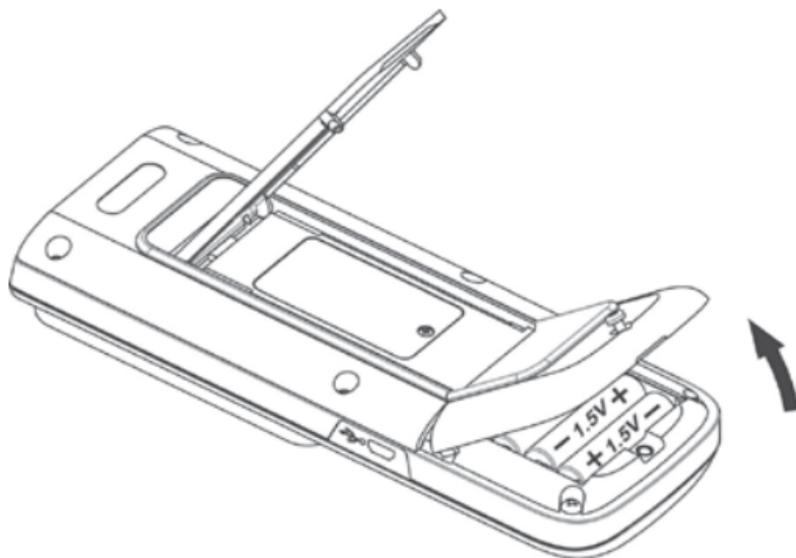
8. 電源の準備

8.1 バッテリーの交換:

1. バッテリー電圧が適切な操作範囲を下回った場合、 液晶ディスプレイに記号が点滅し、バッテリーを交換する必要があります。
2. バッテリーを交換する前に、メーターの電源を切り、すべての温度プローブを外します。

ドライバーによってキャビネットのバッテリーのカバーを開きます。4つの新しいUM4またはAAAサイズの電池と古い電池を交換して。

3. バッテリー キャビネット カバーを閉じ、ネジを固定します。



9. メンテナンス

時間の長い期間のため、温度計の精度を確保するためにあなたに年に一度それを校正する必要があります。

デバイスと清潔で糸くず、帯電防止とドライ クリーニング布でディスプレイのウィンドウをクリーニングします。



素またはベンゼン、アルコールまたはこれらの物質測定器の表面に損傷を与えるので、製品をきれいにしている同じようなものが含まれている洗剤を使用をしません。また、これらのガスは、健康に有害で爆発。シャープなエッジ、スクリュードライバー、金属ブラシか何かと同じようなデバイスをきれいにツールを使用しないでください。



10. 完璧なプライム TC 0520 ソフトウェア

10.1 TC-0520 パッケージが含まれています:

- マイクロ USB ケーブル。

10.2 必要なシステム:

Windows XP/ VISTA/ Windows 7/ Windows 8/ Windows 10

10.3 ハードウェアの最小要件:

- 少なくとも 50 MB ハード ディスク容量 SE520 ソフトウェアをインストールする使用できます。
- ダウンロードここで: TC0520 下 www.perfectprime.com/pages/manual
- 推奨画面解像度 1024 X 768 またはそれ以上。

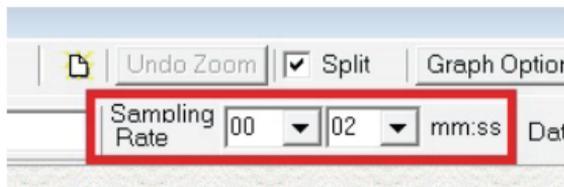
10.4 Tutorial - Quick Start to Use SE520:

波形のリアルタイム データを記録:

1. 4 チャンネル温度計の電源を投入し、ケーブルで PC の USB ポートに接続。
2. SE520 プログラムを起動します。
3. 接続が成功した場合、パネルは 4 チャンネル温度計として同じ値を表示します。もし PC とメーターを接続する失敗すると、SE520 のパネル ウィンドウに「接続なし」が表示されます。



- リアルタイム グラフ表示ウィンドウからサンプリングレートを選択します。



- 接続が成功したら、をクリックします。“リアルタイム |実行” or 録音を開始するメインメニューからリアルタイム データとリアルタイムのグラフ ウィンドウに波形があります。
- クリックして“リアルタイム |停止”または 録音を停止します。

10.5 ファイルに記録された実際のデータを保存する方法?

- 保存したいグラフ ウィンドウをクリックし、グラフ ウィンドウがアクティブになるし、ファイルを選択 |メイン メニューから保存またはツールバーからクリックします。



An Active Window

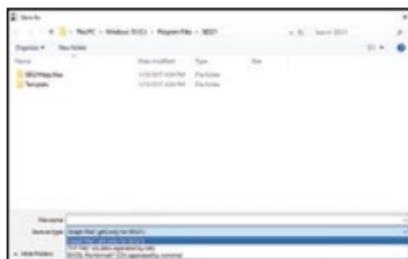


Not Active Window

10. 完璧なプライム TC 0520 ソフトウェア

2. セーブ データがあるファイル名と保存するファイルの種類を選択するためのダイアログ ウィンドウ。ファイル形式を選択できます、バイナリのファイル(*.ghf)、テキスト file(*.txt)、エクセル形式ファイル(*.csv)の3種類があります。他の2つのファイル形式以外のデータを保存するはるかに少ないディスク領域を使用する *.ghf ファイルが、SE520 でのみ使用できます。SE520 とワードのような他のワード プロセッサ プログラムでテキスト ファイルを開くことができますメモ帳など。EXCEL 形式のファイルは、SE520 とマイクロソフト EXCEL で開くことができます

注: 小数点区切り文字はカンマあなたの国で、このファイル形式が無効になります、ので。CSV ファイルは、データ区切り記号にカンマを使用するもできます。78,6 の例は 78 とエクセルで 6 になる) ため)。



10.6 ファイルに保存 4 チャンネル温度計のメモリから記録されたデータを読み込む方法?

1. 4 チャンネル温度計の電源を入れます。
2. データの記録を開始するメーターの「REC」ボタンを押します。
3. しばらくして、データの記録を停止する「REC」ボタンをもう一度を押します。
4. PC に接続してメーター。
5. SE520 プログラムを起動します。
6. メインメニューからデータ・ロガーを選択するか、をクリックしてください  ツール・バーから。



7. データロガーを参照するには、データロガーを参照してください

10.7 再生メニュー:



ファイル | オープン - ディスクからファイルを取得します。



保存 - アクティブウィンドウ (キャプションバーが強調表示されている場合) のデータをディスクに保存します。



印刷 - アクティブなウィンドウ (グラフまたはリスト) のデータを印刷します。

プリンターの設定 - プリンターの選択。

ファイル | 出口: は、プログラムを終了します。

ビュー | コントロールパネル:

パネルのウィンドウを開くと、ユーザーはこのウィンドウでボタンを使ってメーターを制御できます。

ビュー | リアルタイム グラフ:

現在のデータのグラフをリアルタイム グラフ表示を開きます。



リアルタイム データ | 実行 - リアルタイム データの収集を開始。



停止 - リアルタイム データ収集を停止。

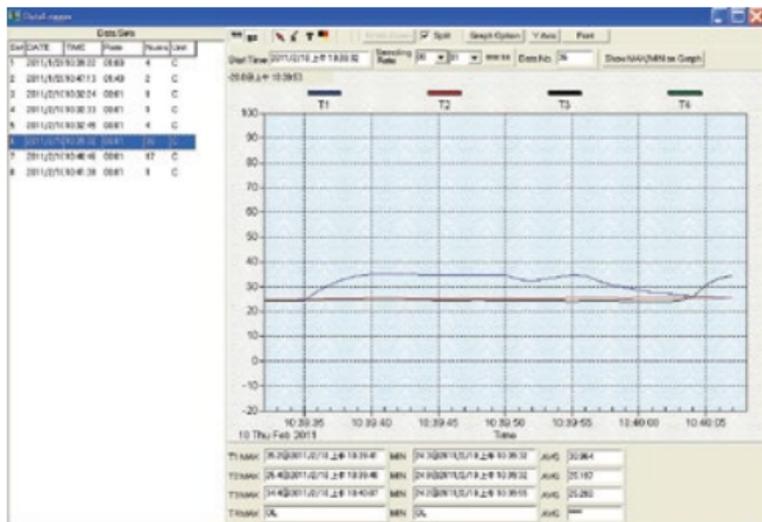


データロガー:
データロガーウィンドウを開く、ユーザーはこのウィンドウでPCにメーターの記録されたデータを読み込むことができます。



グラフ・表形式のデータをグラフに出力。

10.8データ・ロガー:



10. 完璧なプライム TC 0520 ソフトウェア

PC に接続されている温度計がある、メイン メニューから「データロガー」を選択またはデータロガー ロードするツールバーからアイコンをクリックするときメーターからデータを記録、読み込みステータスを表示する進行状況インジケーターがあります。エラーが発生すると、もう一度「データロガー アイコン」をクリックだけ。しませデータは、ダウンロードした後左手側がどのように大量のデータをロードされ、詳細情報をデータ セット (開始日、開始時刻、記録レートとレコード番号) ごとに表示されます。

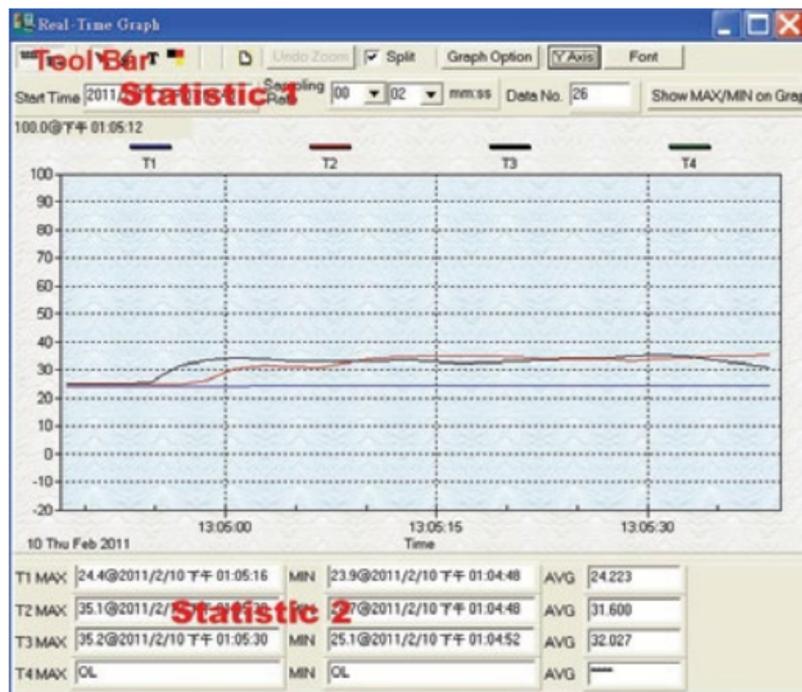
例:

Data Sets										
Set	DATE	TIME	Rate	Nums	Unit	Coupl	T1 Offset	T2 Offset	T3 Offset	T4 Offset
1	2016/2/26	16:25:35	00:01	68	F	K	0.0	0.0	0.0	0.0
2	2016/2/26	16:26:49	00:01	26	F	K	0.0	0.0	0.0	0.0
3	2016/2/26	16:27:33	00:01	19	F	K	0.0	0.0	0.0	0.0
4	2016/2/26	16:28:03	00:01	77	F	K	0.0	0.0	0.0	0.0
5	2016/2/26	16:31:34	00:01	11	F	K	0.0	0.0	0.0	0.0
6	2016/2/26	16:31:49	00:01	24	F	K	0.0	0.0	0.0	0.0
7	2016/2/26	16:32:20	00:01	13	F	K	0.0	0.0	0.0	0.0
8	2016/2/26	16:32:39	00:01	13	F	K	0.0	0.0	0.0	0.0
9	2016/2/26	16:32:59	00:01	7	F	K	0.0	0.0	0.0	0.0

それは、右側にグラフに最初のデータ セットが転送されます。ユーザーは、グラフの設定を選択する他のデータ セットをクリックできます。

10. 完璧なプライム TC 0520 ソフトウェア

グラフ:



ツール・バー:



統計 1 を表示または非表示。



-統計 2 を表示または非表示。



-通常のカーソル。

10. 完璧なプライム TC 0520 ソフトウェア



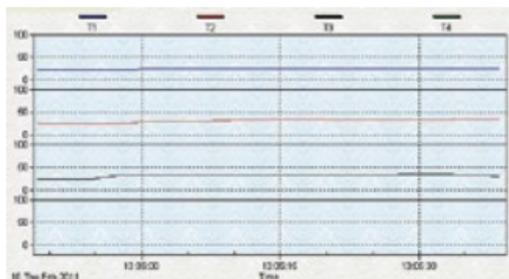
オンにすると、マウスカーソルはバツ印になるグラフに移動するとき、グラフがグラフ上バツ印をマークするをクリックします。これは「分割」オプションがチェックされていない場合にのみ利用可能です。T1 とするすべてのマークが存在します。



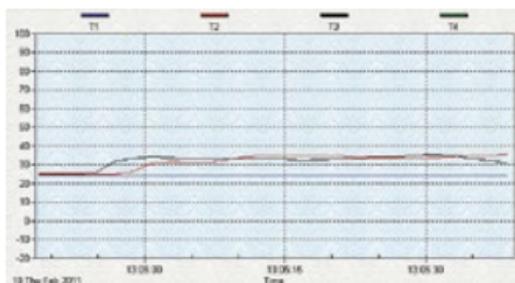
-オンにすると、マウスカーソルはグラフに移動するとき「私」記号になる、注釈を付けるグラフをクリック。これは「分割」オプションがチェックされていない場合にのみ利用可能です。T1 とするすべてのテキストが存在します。



- 4 つのチャンネルを分離します。



- 4 つのチャンネルを結合します。

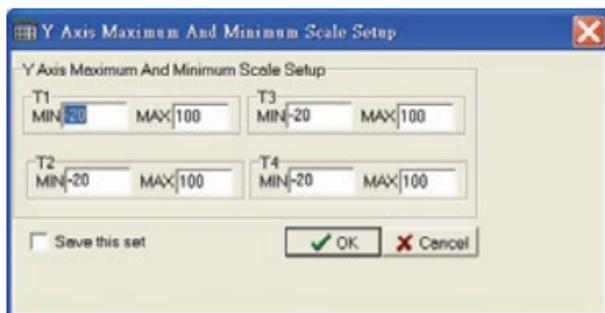


Graph Option

- グラフのカスタマイズ。

Y Axis

- Y 軸の拡張子を変更します。



注: ある分割がチェックされていない場合、グラフがその T1 を Y 軸の表示範囲として使用されます。

Undo Zoom

-ズームを元に戻す

マウスを使用してこのグラフをズームすることができます。

ズームするには:

1. マウスの左ボタンを押し、新しいエクステントを選択するカーソルをドラッグします。
2. マウスのボタンを離します。

グラフに示されているチャンネル数を選択できます。

- a. カスタマイズ ダイアログを呼び出す「グラフのオプション」をクリックします。
- b. サブセット] タブを選択します。
- c. 1 つのチャンネルまたは複数選択 (Ctrl キーを押し、選択するマウスを使用してを保持) を選択チャンネル。

10.9 よく寄せられる質問:

1. SE520 をアンインストールする方法?

答え: 答え: は、コントロールパネルからプログラムの追加と削除アプレットを起動、SE520 を強調表示して、[追加/削除] をクリックして SE520 をアンインストール。それはプッシュ ボタンは、SE520 フォルダーとファイルをコンピューターから削除されます。

2. グラフをズームする方法は?

答え: マウスの左ボタンを押してカーソルをドラッグして新しい範囲を選択し、マウスのボタンを離します。

3. 高速レートでリアルタイムにサンプリングをセットアップするとき (例: 1 秒)、サンプリング データの一部が失われる可能性があります。

答え: これは PC インタ フェースの遅い応答時間が発生する可能性があります。良い結果のユーザー パネルのウィンドウを閉じます。

10.10 プロトコルをダウンロードする

ここからシリアルインターフェースのプロトコルをダウンロードします。

https://cdn.shopify.com/s/files/1/1291/1589/files/TC0520_Protocol_2.pdf?v=1614323464

カスタマーサービスのお問い合わせ

あなたの電子メールは、私たちにとって重要なので、私たちは**24時間** 時間以内にすべてのお問い合わせやメールを返信するよう努めています。例外的なケースでは、我々は応答するために多くの時間を必要とするかもしれません。

ご理解いただきありがとうございます。

当社の製品およびサービスに関する詳細については、私達に電子メールを送ってください

cs@perfectprime.com

B2Bまたはプロジェクトベースのアプリケーションの場合は、電子メールを送信してください。

sales@perfectprime.com

完全なプライムについてのより多くの情報のために私達のページについて私達を訪問し、閲覧して自由に感じる。



ビデオマニュアルのYouTubeチャンネルのQRコードをスキャン



製品マニュアルページのQRコードをスキャンする(特定の製品で利用可能な多言語)



QRコードをスキャンして1年間保証のために製品を登録する



Tyche Smart Limited
cs@perfectprime.com

2nd Floor, 107 Charterhouse Street,
EC1M 6HW, London,
England UNITED KINGDOM

+44 203 7695377

小売業者
電子メール

住所

電話